

2024年度予算

諦めずに繰り返し要望で

みなさんと力を合わせて実現しました!

～難聴の早期発見の為～ 高齢者の聴力検査を開始

対象 60・65・70・75歳の区民
約9,500人を対象
6月に受診券を個別送付、
7月から指定医療機関で検査開始
問合せ 健康推進課 03-6400-0083

障害者福祉タクシー・ 障害者自動車燃料費助成アップ

ともに
4万4,000円
⇒5万2,000円に引き上げ



高齢者エアコン購入費 設置助成アップ

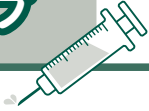
対象 65歳以上の一人暮らし
又は高齢者のみ世帯
世帯員全員が住民税非課税
6万5,000円⇒7万7,000円
問合せ 高齢者支援課 03-3578-2406

区営住宅シティハイツ 白金・一ツ木

建て替えにむけて
現況調査開始

18歳までのインフルエンザ 予防接種費用助成額アップ

3,000円⇒4,500円



マイボトル給水に 対応した給水機を設置

本庁舎と各総合支所に設置。
ペットボトルの利用を減らすことで
CO₂が削減できます。



第1回定例会にて

風見利男区議が

質問しました

[2月16日(金)]



1. 避難所のあり方について

- ① 学校警備員の夜間配置を復活すること
- ② 停電時を想定して、冷暖房や換気のあり方を検討すること
- ③ 女性や高齢者、障害者が安心して利用できるトイレレーラーや自走式仮設水洗トイレを準備すること
- ④ キッチンカーの活用などで、温かい食事が提供できるようにすること
- ⑤ キャンピングカーの利用について、日本RV協会など、災害協定を結ぶ団体を増やすこと
- ⑥ ペットとの「同行避難」のため、避難所ごとに対策を行うこと
- ⑦ 移動式シャワー設備を備えること。(協定を含む)
- ⑧ 感染症対策上、スリッパやクロックスを備蓄すること

2. 羽田都心低空飛行をやめ、海上ルートに戻すとともに、成田空港の利用の拡大を

3. 教員の異常な長時間労働をなくすことについて

4. 給食費の無償化を～どこに通っていても平等の支援に拡大すること

5. 旧服部邸の保存・公開の要請について

国民健康保険料

いまだかつてない
引き上げ

共産党・れいわは反対。
他は賛成。

15.28%
27,253円
アップ

均等割りが5,500円の値上げ

2023年度の港区の国民健康保険加入者は3万7,861世帯、4万9,929人です。来年度はコロナで抑えていた引き上げ幅が一気に上昇し、均等割額(基礎分と後期支援分)が60,100円から65,600円と5,500円も上がります。これほどまでの引き上げはこれまでにありません。被保険者への丁寧な説明と相談窓口の設置を求めました。共産党議員団は命を守れない弱い者いじめの保険料引き上げに反対しました。

介護保険料も基準額で6,400円に

本来は国が5%支給するべき調整交付金が前年度2.2%の支給から今年度は0になります。その分が第1号被保険者(65歳以上)の負担となります。

困ったときはすぐ相談を

弁護士と区議会議員がご相談に応じます

TEL.03-3578-2945



福島 宏子
保健福祉常任委員
交通等対策特別委員長
議員団幹事長
区議2期



風見 利男
建設常任委員
防災危機管理等安全対策
特別委員
議員団長
区議10期

ホームページも
ご覧下さい



第1回 定例会レポート

国立・私立・インターナショナル等に通う 子どもの保護者に

給食費相当分の 支給を… 実現まで あきらめません

みなさんの運動で2023年9月から、区立小・中学校の給食費分が無償になりました。アレルギー等の理由でお弁当持参者には給食費相当分が支給されます。しかし、国立・私立・インターナショナルスクールに通う子どもは対象外です。

本会議、予算委員会で、私立学校等に通う子どもも区民。保護者は区民税を納めているのになぜ、区立の給食費相当額を支給しないのか、追求しました。その中で、公私立に通う7,000人の保護者に、教育費の負担についてのアンケートを実施、その結果を分析して支援策を検討するところまでできました。実現まで頑張ります。

予算特別委員会 2/14~3/11

区民生活の向上に全力投球!

~質問項目をご紹介します~

- ニューサンノー米軍センター周辺1kmが「注視区域」候補地に
- CO₂排出量削減のために民生業務部門の排出量を区有施設並みに
- 紙おむつのリサイクルの具体化を
- いきいきプラザの入浴可能日を増やすこと
- 区の主催事業すべてに手話通訳を付けること
- 誰でもAEDを使えるよう出前講座を開催すること
- 退居後のネズミ駆除を義務付けること
- 新紙幣発行に対応する券売機等の更新費用を補助すること
- 産業振興センターの「区民交流室」の周知を強め利用の拡大を
- 赤羽橋自転車駐車場の整備を急ぐこと
- 五之橋架け替えに伴う迂回路に大型車両を通さないこと
- 公園に熱中症対策の日よけやミストを設置すること
- 市街地再開発事業への補助金支出はやめること
- 区立・私立幼稚園の給食費相当分を給付すること(同じ1号認定の子どもが通う「認定こども園」との格差解消を)
- 訪問介護の報酬引き下げはやめること

旧服部邸の保存 緑地保存の請願 区長へ陳情

白金2丁目にある旧服部邸は、セイコーの服部金太郎氏の邸宅でした。現在は大京が所有。5000坪の広大な敷地に樹木が生い茂り、1933年に建てられた旧服部邸は、学士会館を設計した高橋貞太郎氏によるものです。貴重な歴史的な建物です。保存を求める請願(署名253名)。近隣町会と近隣住民ら600名から区長宛の陳情もだされています。

共産党区議団は、歴史的建造物、都心の貴重な緑地を残すために請願の採択を主張しました。また、本会議で「建物の調査、保存・公開ができるよう要請すること」について質問しました。

請願は、共産党、みなと政策会議が採択を求めましたが、自民党、未来会議、公明党、維新などで否決されました。



4/1~ 麻布いきいきプラザ



みなとリサイクル清掃
事務所連絡所と合築

港区元麻布3-9-6 ☎03-3408-7888 集会室A~C 3室、講習室1室、敬老室(和室)1室、男女別の浴室

町会の掲示板、 区道への設置可能に

町会の掲示板の設置場所がなくなり困っているとの声が寄せられました。区道への設置について予算委員会でも質問。実施に向け「検討する」と答えました。4月からは実施できる見通しです。



ニューサンノー米軍センター周辺1kmが 土地利用規制法による『注視区域』の対象に

白金・南麻布全域、元麻布1.2丁目、西麻布3丁目、白金台4.5丁目、など26,000世帯、約4万人が対象に

指定されると周囲1km内の地域の土地や建物等を国が調査することができ、個人情報収集することが出来るようになります。常時監視されるおそれもあります。不動産価値の下落も想定され、財産権の侵害も指摘されています。早急に住民説明会の開催を求めています。

問合せ 港区都市計画課: 03-3578-2205
人権男女平等参画担当課: 03-3578-2007

4/1~ 区立御田小学校の仮校舎

名前は

御田小学校三光キャンパス

仮校舎に通う際に都営バスやちいばす、地下鉄を利用する生徒もいます。その際の交通費は港区が負担することになります。誘導員を増やして安全を守ります。

※御田小学校の改築工事は業者が決まらず不調となり、工期が大幅に延長されました。2029年1月から新校舎は運用開始の予定です。

絵本貸出定期便を開始

生後6ヶ月から3歳の子どもがいる家庭に 図書館職員お勧めの本が届くサービスです。

活字離れが叫ばれる中、小さいころから本に触れてほしいとの願いです。5月から申請受付が始まります。毎月3冊届いた本は3週間返却します。

問合せ 図書文化財課: 03-6435-3067

新しくブックポストが
6カ所に設置されます!

区民センター~麻布・赤坂
いきいきプラザ~ありす・西麻布・高輪・神応

日本共産党

港区議員団ニュース

2024年春号 発行: 日本共産党港区議員団 〒105-8511 港区芝公園1-5-25 TEL: 03-3578-2945 FAX: 03-3578-2947

メール: mail@jcp-minatokugidan.gr.jp ホームページ: <http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp>

港区議団 検索